

広報

COMMUNICATION  
&  
INFORMATION



MIZOKUCHI

あなたと町政を結ぶ

# みぞくち

1

JANUARY

2004  
No.521



♪なずな ななくさ  
とうどのとりは〜♪

## おもな内容

1月7日は人日の節句といわれ、古くから「七草がゆ」を食べる風習があります。

日光保育所では、給食に七草がゆが登場。

「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ」の七草が入ったおかゆを園児はおいしそうに食べていました。

年頭あいさつ	・・・2・3
今年は申年	・・・4
消防出初式	・・・5
まちのわだい	・・・6・7
確定申告	・・・8
国民年金・じんけんの詩	・・・9
お知らせ	・・・10・11
社会福祉協議会だより	・・・12
溝口文芸・国保データ	・・・13



# 年頭あいさつ

町民の皆様には、「家族揃って耀かしい新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。昨年を振り返りますと、国際的には昨年三月、イラク戦争が勃発しました。

五月に戦争の終結宣言はあったものの、今日に至ってなお、連日のようにテロ事件が後を絶たず、最近では民間人までがその標的とされ、多くの犠牲者が出ています。

このような中で、イラクでの復興支援の任務を遂行中の、日本人外交官一人の痛ましい犠牲もありました。

また、新年早々にはイラクへの自衛隊派遣も始まっています。犠牲者のでないことを切望し、一回も早い平和と民生の安定を願っています。

国内的には依然として景気の低迷が続いており、その先行きに明るい兆しが見えていないという状況です。

加えて昨年は、冷夏による農作物の不作による農家経済への大きな打撃もありました。このような状況で昨年秋季には、第二次小泉内閣がスタートしました。

経済再生へむけた政策を期待します。さて今日、本格的な地方分権を迎え、地方分権に対応できる地方自治体の自立が求められています。

こつした中で市町村合併が強力に進められています。県下の合併の枠組みもほぼ固まりつつあります。

合併で何より大事であるのは、お互いが知恵を絞り合い、住民と行政が一体となって、「合併を成功させる」という思いをもって取り組むことです。

そこで溝口町では、住民の皆様のご意見を参考にしながら協議を重ね、岸本町との二町合併を選択しました。

顔の見える行政の構築を目指し、昨年四月一日には合併協議会を設立し、合併の目標を来年一月に定めて、現在、精力的に協議を進めていただいています。

今日までの経過については、ケーブルテレビや合併協議会だよりなどでお知らせしていますが、新町の名称につきましては、公募により選択した名称の中から、アンケートを実施し「伯耆町」と決定しました。

その間には、新しい町の目指すべき方向や期待される事柄などについて、住民アンケートや住民参画によるまちづくり委員会から、貴重な提言をいただきました。

その意見を踏まえながら、合併協議会において新町のまちづくり計画案を十分に検討いただき、住民説明会などを開きながら、まちづくり計画を策定していきたいと考えています。

さて今年、昭和の大合併といわれた昭和二十九年に溝口町が合併してから五十周年を迎えると同時に、半世紀に亘る溝口町の歴史に幕を引く年でもあります。

今日までの溝口町の発展の歴史は、先人の方々そして町民の皆様の努力のたまものです。これまで築かれた歴史、文化、伝統を大切にしながら新しい町に引き継いでいかなければなりません。

そして、溝口町最後の年である平成十六年は、処理してしまわなければならない事項については積極的に、また新町への継続事業については事業の促進に支障をきたさないよう、努力していきたくと考えています。

中でも、第四次総合計画で重要な課題としてとらえ事業の推進を図っている、高度情報化通信基盤の整備や、それを活用した福祉に強いまちづくりの推進、地域特産販売施設の整備など、合併までに様々な事業の促進を図っていき、「人と自然が協奏する交流のまちみぞくち」の基本理念を新しい町にしっかりと引き継いでいきます。

今後とも、町民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

平成十六年 溝口町長 住田 圭成




# 今年一年の 火災「ゼロ」を願って

平成十六年溝口町消防出初式


新春恒例の消防出初式が一月六日、溝口小学校グラウンドで開かれました。当日は、公設消防団、自衛消防団、広域消防溝口出張所の職員など、およそ六十五人が出動し、防火・防災に向けた意を新たにしました。式では、長年の消防業務に功績のあった方々の表彰が行われた後、町長表彰を受けた本部分団の上谷史歩さんが「消防団は、地域ともっとも密接な関係をもって、地域住民の生命と財産を守り、火災などの被害を軽減するという職責を担っています。私たちがこの受賞を契機として、その責務の重大さを再確認し、我が溝口町の発展と住民生活の安定のため、いっそう努力・精進していきま

す。」と受賞者を代表して謝辞を述べました。また、住田町長が「消防団の皆様は、大変嬉しく思います。昨年を振り返りますと、小屋のぼや火災など小さい火災は発生しましたが、家屋火災などの大きな火災は一件もありませんでした。これは、消防団員の皆さんの日頃からの防災活動、努力のたまものであり、敬意を表します。来年一月には合併を控えています。新町での消防体制の強化と、新たな体制作りが必要となってきます。団員の皆様には、本日の出初式を契機に、新たな気持ちで住民の信頼に応えていただきたいと思いを願います。」と激励しました。受賞者は次のとおりです。


- 町長表彰  
上谷史歩(本部) 大江知正(宮原) 橋谷正広(宮原) 圓山富士夫(宮原) 井上瑞穂(根雨原) 井上清雄(根雨原) 香田富信(根雨原) 山岡一浩(上野) 池本義章(金屋谷) 田中繁(金屋谷) 亀尾勝久(金屋谷) 影山一幸(金屋谷) 戸田幸彦(金屋谷) 松本茂(金屋谷) 羽田圭介(金屋谷) 入江直樹(金屋谷) 景山英明(金屋谷) 景山敬文(金屋谷) 鳥取県西部消防協会 会長表彰 勤続章 森 道彦(本部) 功績章 影山孝宏(本部) 岡本健司(第一) 鳥取県消防協会会長表彰 功績章 山本芳史(第二) 鳥取県知事表彰 竿頭 溝口町消防団




溝口小学校 5年 篠田沙弥華  
去年は、剣道の試合に何回か出ましたが、とても緊張してしまかなか勝てませんでした。今年はずっと練習して、いろいろな人に勝って優勝したいです。



溝口小学校 5年 権代 平  
僕は今年、水泳に取り組みたいです。去年よりも背泳ぎのコツをつかみ、マスターして100Mを泳いでみたいです。今年、小学校最後なので、県水泳大会に出場し、新記録を目指してがんばりたいです。




二部小学校 5年 影山 理沙  
私は今年、ピアノの練習を頑張りたいです。私は小さい頃からピアノを習っていますが、面倒くさくて練習をしない日もあるので、毎日するようにしたいです。そして早く上手になって、お母さんやお父さんをびっくりさせたいです。




二部小学校 5年 車 寛誉  
僕は今年、家の手伝いをたくさんしたいです。例えば、皿洗いなどの時、食器を割らないように気を付けて、きれいに洗えるようにしたいです。家族に迷惑にならないよう、楽しんでもらえるように頑張りたいです。

## 今年、僕たち、私たちの年！

申年生まれの小学生に、今年の抱負を聞きました



日光小学校 5年 本庄 直人  
僕は今年、勉強やスポーツなどいろいろなことにチャレンジしていきたいと思っています。特に春になったらテニスの大会で良い成績を収めることが一番の目標です。この夢をかなえられるようにしっかり練習し、どんなときでも諦めない気持ちをつけていきたいです。



日光小学校 5年 森 美沙希  
私は今年の4月に6年生になります。最高学年になるので、みんなを引っ張っていけるように自主的に活動に取り組む習慣をつけていきたいです。今以上に、いろいろな行事があるので、仲間の輪をもっと広げながら楽しい一年にしていきたいです。

# シーズン中の安全を祈願

＝榎水高原スキー場開き祭＝

12月23日、榎水高原スキー場でスキー場開き祭が開かれ、スキーシーズンの幕開けを祝うと同時に、シーズン中の安全を祈願しました。

今年は、12月中旬から雪が降り、当日も積雪十分。3年ぶりに雪の中でのスキー場開きになりました。

毎年恒例となっている宝さがしでは、子供から大人までたくさんの方が集まり、投げられるみかんと懸念に拾っていました。

中には、あらかじめ袋を用意し、一人で何十個もみかんと拾っている人もいました。

また、ゲレンデでは、岩立部落の皆さんによるもちつきが行われ、つきたてのもちと甘酒が振るまわれました。



つきたてのおもちと、あったかい甘酒が大人気

# いきいき溝口っ子を育てよう

＝青少年育成溝口町民大会＝

「たくましく 心豊かな いきいき溝口っ子を育てよう」をテーマに12月7日、青少年育成溝口町民大会が中央公民館で開催されました。

この日は、町内の小中学生と一般の方六人が、地域や学校での活動を通して感じたことを実践発表しました。

その中で、溝口中学校3年生の竹崎寛之さんが「障害のある人のスポーツ」と題した発表を行いました。

竹崎さんは、剣道の大会で東京に行った時、選手の中に片腕で試合に出場している選手がいたことについて触れ「自分は日々の生活の中で、どうでもいい、やっても無駄などと諦めてしまうことが多かった。しかし、その選手を見て、自分のやる気次第で人生は変えられるということを学んだ。何事にもがんばれる自分でいたい」と語りました。



関係者が見守る中、シーズン中の安全を祈願



それぞれの経験をもとに、意見を発表する参加者

# 通学路は安全ですか？

＝交通安全総点検＝

「安全な通学路の確保」をテーマとした交通安全総点検が12月5日、溝口、二部、日光地区で行われました。

この日は、各小学校交通安全母の会や中学校PTA、老人クラブなど関係者およそ10人が参加し、通学路の危険箇所を歩いて点検しました。

参加者からは「普段、車で何気なく通っているが、実際歩いてみているいろいろなことに気付くことができた。」「安全だと思っていた通学路だが、側溝や歩道の段差など、結構危ない箇所があっぴくりした。」などと言う声が聞かれました。



「この歩道は段差があって...」



# 人権意識を高めよう

＝人権週間＝

十二月四日から十日までの人権週間の期間中、各地で人権に関する様々な行事が開かれました。今年「育てよう一人一人の人権意識 身近なことから人権を考えてみませんか」をテーマに、「女性の地位を高めよう」「子どもの人権を守ろう」「高齢者を大切に育てよう」

など十二の重点項目が設けられています。溝口町では、人権週間前日の十二月三日、溝口町人権擁護委員の野口洵さんと、松本和さんの二人が街頭啓発を行い、町内の事業所や学校をまわって、人権の大切さについて呼びかけました。



役場前から街頭広報へ出発

# 事故のない町に

＝年末の交通安全県民運動＝

十二月十六日から二十五日までの十日間、年末の交通安全運動が行われました。

初日となる十六日には、JA溝口駐車場で街頭広報が行われ、溝口警察署管内の溝口町、岸本町、江府町の交通安全母の会や交通指導員など、関係者およそ四十人が参加しました。この日は、雪模様のあいにくの天気でしたが、参加者は道行くドライバーに交通安全マスコットやチラシを手渡し、交通安全を呼びかけました。



「交通ルールを守って下さい。」

# 国民年金からの お知らせ

## 国民年金より個人年金や貯蓄 などのほうが得なのでは…

国民年金は、物価変動にも強い年金です！

個人年金や貯蓄などは個人の努力により、将来の老後生活に備えるひとつの方法として考えられますが、運用利回りの悪化などに対応できませんので、老後の設計を個人年金や貯蓄のみに頼るのは非常に危険です。

これに対して、国民年金は、他の年金にない完全自動物価スライド制をとっているため、将来の経済社会がどう変わろうとも年金の実質価値が守られますので、長期にわたる老後生活も安心です。

### ここが違う！国民年金と個人年金

国民年金	経営形態	個人年金
国が責任をもって運営します	加入者	企業等が運営します
強制加入（日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人）です	加入者	任意加入します
法律により決まります	保険料	契約により決まります
全額が社会保険料控除の対象となります	年金額	一部が税金の控除対象になります
物価変動により年金額の実質価値が変わらないよう、毎年見直されます（物価スライド）	年金額	年金額は契約時に決めます
年金額の3分の1を国庫が負担します	年金額	国庫負担はありません
全額公的年金等控除になります	年金給付期間	公的年金等控除はありません
終身年金です	年金給付期間	契約によって決まります
全額国庫負担	事務費	加入者の掛金でまかなう

まず、国民年金を老後の生活基本にすえ、さらに国民年金基金や個人年金、貯蓄などで老後の豊かさを考えましょう。



# 所得税の確定申告が始まります

## 2月16日から3月15日



### 所得税と住民税の 申告はお早めに

所得税の確定申告が、二月十六日から始まります。申告会場は、中央公民館で、申告と納税の期限はいずれも三月十五日となっています。この申告により所得税が確定し、町県民税、国民健康保険税の基礎資料となります。申告をされないとい所得税証明ができなかつたり正しい課税ができませんので、必ず申告しましょう。

### 確定申告が必要な方

- \* 農業、商業、工業、医業などを営んでいる方
- \* 配当、家賃、地代などの収入がある方

なお、農業収入がある方は、事前に送付済みの収支内訳書に記入し、申告会場にお越しください。申告される場合には、次の事項を確認して、正しい申告を行いましょ。毎年、期限間近になると会場が大変混雑しますので、早めに申告を済ませましょ。

### 申告すれば 税金が戻る方

次のような場合、確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付されることがあります。

- ・ 土地、建物などを売却しての収入がある方
- ・ 給与所得のある方で次に該当する方
  - ・ 給与の年収が二、〇〇〇万円を超える方
  - ・ 給与以外の所得が二十万円を超える方
  - ・ 二方所以上から給与を受け取る方
- ・ マイホームをローンなどで取得したとき
- ・ 多額の医療費を支払ったとき
- ・ 災害や盗難にあったとき
- ・ 年中途中で退職し、再就職をしなかつた方で、年末調整を受けなかつたときなど
- ・ 申告についての相談は、米子税務署（三三二四二二）又は役場住民課税務係まで。

### 申告に必要なもの

～これだけはお忘れなく～

- ・ 申告書をお送りしている人は、その「申告書」と「印章」
- ・ 給与などのある人は、「源泉徴収票」
- ・ 雑損控除を受ける人は、「災害を受けた資産の明細書」、「り災証明書」、「工事費の見積書、領収書等」
- ・ 医療費控除を受ける人は「支払った医療費の領収明細書、保険などで補てんされる金額の明細書」
- ・ 生命保険料控除のある人は、「保険料が1契約9,000円を超えるものの証明書」
- ・ 損害保険料控除のある人は、「支払い保険料の証明書」
- ・ 寄付金控除を受ける人は、「寄付金の領収書、証明書」
- ・ 住宅借入金等特別控除を受ける人は「登記簿謄本」、「住民票の謄本」、「売買契約書」、「請負契約書」、「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明」
- ・ 本人および扶養控除対象者で障害者控除を受ける人は、「身体障害者手帳」、「療育手帳」

## じんげんの詩

よるこび

運動と教育にいのちをかけて六十年。  
 或るときは、烈火の叫びとなり、  
 或るときは、草にすたく虫の声となり、  
 或るときは、鋭く差別の事実に迫り、  
 或るときは、静かに差別の矛盾を訴えた。  
 このみちは、きびしい荊の道なれど、  
 この道はわが生涯のつとめなり。  
 ゆくさきは、幾多迫害ありとても、  
 この営みは、わが終生の、運命なり。  
 しかして、この営みは、  
 わが生命の生きがいにして、  
 わが生命のよろこびなり。

西口敏夫著「水平社宣言讃歌」より

## 新町名付親に 記念品を贈呈

合併協議会では、昨年12月に決定した新町名「伯耆町」の応募者69人全員に、記念品としてレリーフを贈呈しました。

このうち12月25日、溝口小学校と二部小学校で贈呈式が行われ、対象児童に賞状とレリーフが送られました。



溝口小学校での贈呈式



2004 3月14日(日) 鬼の館ホール

【昼の部】開場13:00 開演14:00

【夜の部】開場17:00 開演18:00

●お問合せ/溝口町役場情報課

☎0859-63-0991

前売券  
大人3,500円 中学生以下1,000円  
※各税込み  
※当日は500円増し

= 広報みぞくち1月号 No.521 =

発行：溝口町役場  
編集：企画課 印刷：株式会社 高下印刷  
〒689-4292  
鳥取県日野郡溝口町溝口647番地  
TEL (0859) 62-0711  
FAX (0859) 62-7172  
Eメール mizokuci@sanmedia.or.jp

= わたしたちの町 (1月1日現在) =

人口 5,318人 (前月比 - 8)  
男 2,519人 (- 2)  
女 2,799人 (- 6)  
世帯数 1,575世帯 (+ 1)  
面積 100.40km<sup>2</sup>

新年が明けました。  
みなさん、どのようなお正月を  
過ごされましたか？  
今年も、溝口と柝原2地区のと  
んどやきの取材に行きました。  
とんどやきの煙をかぶると、一  
年間健康で過ごせるとか...  
七草がゆも一年の健康を願う行事。  
とんどやきと七草がゆにあやか  
って、今年も人の2倍も3倍も元  
気に過ごせそうです。

か

ひょうりゅう

父・忠さん  
篠村隆介ちゃん男  
母・清子さん  
12/10 宇代

お誕生おめでとう

吉西 井中  
田村 田田  
浩康 和佳  
子平 希苗  
さんさん (宇代から)  
さん (福岡)  
さん (境港市)

おしあわせに

ま  
ち  
の  
う  
ご  
ぎ

松本 末子さん 90歳 12/7 大内  
西村とみ子さん 93歳 12/8 福岡  
杉原貴玖枝さん 86歳 12/13 谷川  
米原 和雄さん 85歳 12/15 三部  
光木 一恵さん 78歳 12/26 谷川

ごめい福を祈ります